

第24回日本成人先天性心疾患学会学術集会

会期:2023年1月13—15日(金・土・日)

場所:愛媛県県民文化会館(現地開催)(愛媛県松山市道後町)HP:<https://procomu.jp/jsachd2023/index.html>

シンポジウム 2 (日時:1月13日(金) 11:20-12:20(60分))

「ACHD と 運動 ハートチームによって『運動』を診断から治療に生かす」

座長:藤田 吾郎(東京慈恵会医科大学附属病院 リハビリテーション科)
先崎 秀明(日本医療科学大学 小児地域総合医療学)

演者:(各12分)

- ①成人 Super Fontan 患者:治療ターゲットとしての体組成の重要性
大内 秀雄(国立循環器病研究センター小児循環器内科)
- ②成人先天性心疾患患者における身体活動量測定 予後改善を目標とした運動療法指導の確立
川松 直人(筑波大学 循環器内科)
- ③成人移行期フォンタン症例における肥満は介入すべき併存症か?
齋木 宏文(岩手医科大学 小児科)
- ④成人先天性心疾患患者における身体活動量と運動耐容能の関連
松井 公宏(筑波大学 体育系)
- ⑤Fallot 四徴症術後遠隔期における、運動負荷試験を用いた右心不全の評価法の検討
古道 一樹(慶應義塾大学医学部小児科学教室)